



◆学校教育目標

誇り高く 志高く たくましく



◆目指す生徒像

郷土小鹿野に誇りを抱き、
確かな「人間力」を
身に付けた生徒

◆目指す学校像

明るく楽しい
地域に誇れる学校

◆目指す教師像

生徒・保護者・地域から
信頼される教師

◆主な教育活動

○確かな学力の育成

- ・授業規律の確立（チャイム着席、黙礼、ハンドサイン）
- ・授業力の向上（「小鹿野ベース」に基づく授業）
- ・個に応じた学習指導の展開（数学科・英語科におけるTT指導）
- ・基礎・基本の確実な定着（朝NIE、朝読書、補充学習、タブレットの活用）
- ・国・県学力学習状況調査による課題把握（結果の分析、対策の検討）

○豊かな心の育成

- ・無言膝つき清掃の取組（非認知能力の育成）
- ・よりよい人間関係、学級づくりの推進（Hyper-QUの活用）
- ・生徒会を中心としたあいさつの励行（あいさつ運動）
- ・道徳科を中心とした豊かな心の育成（心の道しるべ、校長講話）
- ・人権教育の充実（人権月間の設定、人権作文）

○夢に向かう活力の育成

- ・特色を生かした教育課程の編成（学校行事の精選、総合的な学習の時間の計画及び調整、生徒会行事の充実、伝統芸能の継承）
- ・体験活動を通じた勤労観・職業観の育成、キャリア教育の充実（社会体験チャレンジ、生き方集会、立志式）

○小鹿野ならではの教育の推進

- ・地域人材との連携（学校応援団、歌舞伎保存会、役場職員等）
- ・異校種との積極的な交流（小鹿野高校との交流、小学生の体験・出前授業、小中合同研修会）
- ・小中学校の滑らかな接続による中1ギャップの解消（F相談員・SCの相談活動及びSSWとの連携）
- ・小鹿野未来塾との連携（中学生未来塾・漢検・英検チャレンジへの参加）

○質の高い教育を行う環境の整備・充実

- ・学校評価の分析結果に基づく指導の工夫・改善（自己評価、学校関係者評価、生徒・保護者アンケート）
- ・家庭・地域との信頼関係の確立（学校の情報発信、PTA・後援会・学校応援団等との連携）
- ・教職員の心身の健康の保持・増進（働き方改革、ワークライフバランスの確立、計画年休の取得）



鹿中ソーラン



鹿中歌舞伎座



無言膝つき清掃

◆校訓

もとをつくる

「もと」とは、人間としての心構え、態度である

◆校内研修テーマ

自己と向き合い、主体的に
学び活動する生徒の育成
～非認知能力を育む
教育活動の工夫～